



2017年度 スタート！！「10周年 目指してがんばろう！」

皆で曲を作っていかなければいけない！

3月29日の練習から

発声練習：(りりりりりーりーりー)・山登りと同じ。始めから終わりまで責任感を持って。

(イ、ヒ、ヒ、ヒ、ヒ、ヒエ、へ、へ、へ、へ)・間の休符を感じながら。

遅れる原因 (①プレスが遅い。 ②次に入る拍を体で感じていない。)

旅のあとに：・ p 32 (つかれきって) の入口が遅れないように。「つ」の発音だけで、「疲れ切った感」を出す。

(わびしいはたごに足を投げ出す) 男性の和音をもっときかせたい。

(アアア) f で。 s p の下の音がおろすぎないように。

(みちは立ち込めるやみーに消され) p p から f へ。セカンド s p は同じ音を保つ。

・ p 33 (地図もなくしたー) m f で espr.

(旅のおわりー) クレシェンドをかけデクレッシェンドしていく。

****ピアノの音が少ないので、皆で曲を作っていかなければいけない！！**

・ p 33 (つかれきって) の「つ」は皆でそろえること。 p p で。

(かれ草の丘にー) espr.をつける。 m p からクレッシェンドかけ、 f に向かう。

s p は、目の後ろで音程を取り、同じ音を保つこと。

(足を投げ出すー) f で (投げ出す) あたりからデクレッシェンド。

・ p 35 (ばらいろのーくもはくだけでゆめはきえー) だんだん激しさを込めて、テンポも上がる。「だ」の音はしっかりと上がる。アルトの「ゆ」を決めて。

・ p 36 (旅のおわりー) は 1234 ウラまでのぼし、パツと切る。最後まで f f を保っていく。

s p は音が高くなっていかないように。

・ p 36 (つかれきってー) は p p

(海はふりしきるあめにくれてー) s p は後ろ見ごろで歌うこと。「く」をはっきりと。

****アルトは音域が低いので p p ではなく p か m p で歌って良い。**

箱根八里：・歌詞を間違えないように・引いて歌わないで、前に進める・跳ねすぎないで音をもう少し長めに。

・(天下に旅する) (山野に狩りする) は f で。

待ちぼうけ：・歌詞をイメージしながら。

浜辺のうた：・(波隊) はとても良いのもっと主張してよい。

連絡 ①4月8日、神社演奏。9時集合。(箱根八里、待ちぼうけ、浜部のうた) 衣装は上が白、下が黒。

黒のバインダー、楽譜持参。

その後、総会開催 (11時から13時まで) ふれあい館 講座室3 昼食は各自持参。

②練習日、5月3日、15じ～17時 (講座室1)、

5月31日、17時～19時 (講座室1)、19時～21時 (視聴覚室)

③5月3日、12時～14時半までランチ会開催。昨年と同じ場所。ぜひご参加ください。(詳細は後日)

